

半年間の受講成果を報告

「とっとりグランマ倶楽部」が修了

明治大（東京・駿河台）と鳥取県が連携して今年6月から開いてきた女性のスキルアップ講座「とっとりグランマ倶楽部」が修了し、鳥取市尚徳町のとりぎん文化会館で成果報告会が行われた。

県内から約40人が出席。平井伸治知事や、明治大特別招聘教授でグランマ講座の講師も務めた原田大二郎さんなどをパネリストに迎え、パネルディスカッション形式で半年間を振り返った。受講生は、半年をかけて鳥取県の歴史文化や女性

史、地域の置かれた現状、会話技術など23回の講座を受けた。「受講を重ねるごとに生き生きとした顔つきになってきた」という原田講師の言葉通り、一人一人が成果を実感したようだった。

全国各地で女性スキルアップ講座を設け、成果を上げている明治大商学部の水野勝之教授（52）は「受講生主体の講座。枠にはめず、受講生がやってみたいと思う活動に役立つよう、ノウハウを提案してきた」と、これからの活動の重要性を強調した。講座を7割以上出席した受講生には証明書が発行された。

産経新聞 (H20.11.23)